

# 自己紹介



湯浅 誠 / Makoto Yuasaカクタス・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役

大学卒業後に渡英した後、2003年にインド・ムンバイが本社の Cactus Communicationsで就業。2007年の日本法人設立に携わり 2012年より同法人代表を務める。2022年より韓国現地法人のマー ケティングも統括。

# カクタスが扱う主なAIテクノロジー基盤



言語の自動化

英文校正・英文修正などの 著者支援ツールの開発



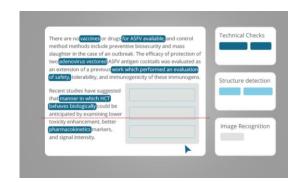
概念抽出

学内論文をSDGsで分析等 特定概念でデータを抽出・整形



ビッグデータ

3億以上の書誌データの収集・解析、利活用



論文の自動評価

研究倫理や言語等の問題を 評価し自動で改善を提案



応用機械学習

大言語モデル(LLM)の 構築とカスタムトレーニング



最新技術の研究開発

拡張現実や生成AIなど最新の AI技術の実験・応用

# カクタス・コミュニケーションズについて

# **CACTUS**

Science communication and technology company accelerating scientific advancement 科学の発展を加速化する、科学コミュニケーションとテクノロジー企業

創業21年

学術・製薬業界の 情報発信支援に特化

3000人

の英文校正者と

出版エキスパート

世界9カ国 に拠点を持つ グローバル企業

81万人

の大学・研究機関の 研究者をサポート

200万原稿の 研究プロジェクトの 出版と発信を支援

日本 が今も主要・最大の マーケット

editage の英文校正で一番知られていますが、

実は科学コミ全般とAI開発に強い会社です。





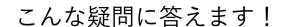






## 本日のテーマ

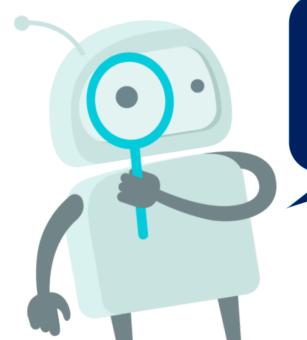
# 研究効率化AIツールの実践的活用法



研究支援に特化した Alツールには、今 どんなものがある? 現場の研究者は どのツールをどんな ふうに使っている?

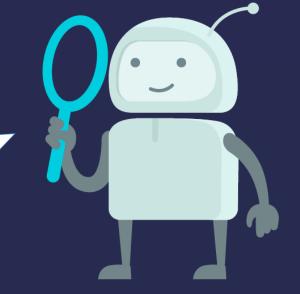
ChatGPTは研究に 本当に使えるのか?

AIを研究で導入する 課題は? AIと人にできること の境目はどこ?



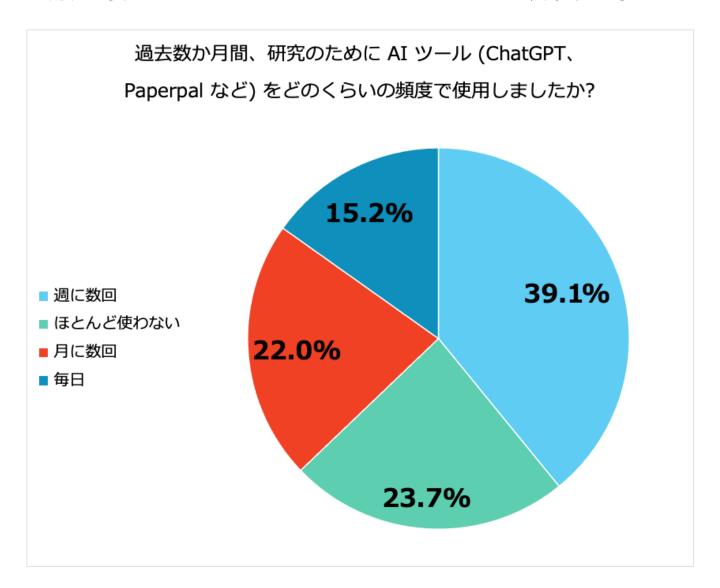


研究支援に特化した AI・テックツールには、 今どんなものがある?



**CACTUS** 

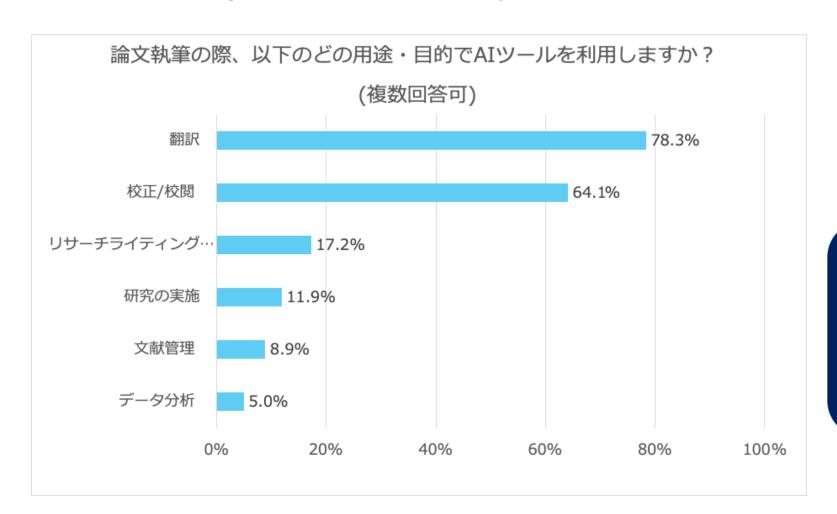
# 研究者はAIツールをどれぐらいの頻度で利用しているか?



2人に1人(54%)が週に複数回から毎日、AIを使用している。

研究者にとって、AIツールの利用はすでに日常化していますね。

## AIツールを利用する用途や目的は?



翻訳や英文校正など、文章 の英語化で使う人が大半。 投稿論文への利用が第1位。

AIの発展は英語に苦手 意識が強い日本人研究 者にとって朗報!

# 研究系AI・テックツールの種類(12種類)

文献検索 研究データの可視化 プロジェクト管理 論文執筆 研究費獲得 文献情報管理 文献レビュー 論文投稿 研究プロポーザル作成 リファレンス作成 研究情報発信 研究データ管理 研究データ分析 研究スキルアップ アウトリーチ

> ほとんどの研究プロセスは網羅! 使いこなせたら研究の生産性は上がる…のか?

## 研究支援AI・テクノロジーカオスマップ 2023

文献レビュー



先行研究調査

文献検索



ライティング

REF-N-WRITE

Jasper

QuillBot

**AUTHOREA** 

DeepL 5

Hemingway

TRINKA

Paperpal

ProWritingAid

**G** grammarly

Scrivener

writefull



研究費獲得

研究プロポーザル

Research

Professional

grant forward

**ProposalCentral** 





nature



# 今のAI事情がわかる!

# 文献検索AIを比較してみよう











#### Ask a question, get conclusions from research papers

Ask a research question

Cy

Try Searching: does creatine help build muscle? what are benefits of mindfulness? do direct cash transfers reduce poverty?

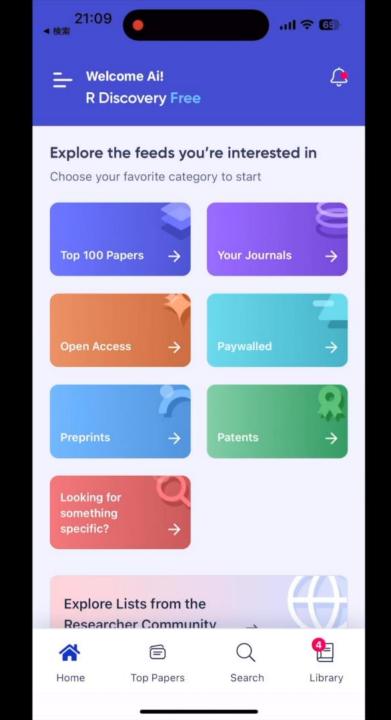
### How to search?

Consensus uses AI to find answers in research papers. The best way to search is to ask a question.









# 作り手の哲学と解決したい問題意識が違うから 同じ文献検索AIでも用途はけっこう異なる



自分のリサーチクエスチョンについてすでに何が言われているかを AIにサッと見つけてほしい!

自然言語で検索できる 引用文そのものを探してくれる 参考文献スタイルを選択できる 専門家でない人にも使いやすい



自分の興味にあった最新の論文を AIが自動でお勧めして、時短で読 める形式に生成してほしい!

興味を学習しカスタマイズ 検索なしで勝手にお勧めしてくれる 自動翻訳して日本語で読める 読み上げ機能で通勤中に聞ける

# AI戦国時代 → AIも多様性の時代

# 選ぶ時・人に勧める時のポイント

- 一、万能なAIは存在しないと心得よ。
- 二、全てのAIは未完成、発展途上なり。
- 三、すでに機能している方法から変える必要はなし。
- 四、検索よりもSNSや同僚の口コミが吉。
- 五、使いこなせない原因は、己ではなく相性にあり。
- 六、楽しみ戯れるべし。

深く使いこなすと効率アップと時短になり、 生産性に差が出るのがAI。個人や組織に合う ものを見つけられれば快適に。



# AIで変わった研究者の仕事 英語論文ライティング編





実際の使われ方



DeepL Pro ビジネス向け V DeepLを選ぶ理由 V

API

Macにダウンロード 無料!



PRO aik@cactusglobal.com V

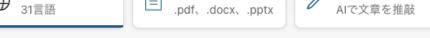




#### テキストの翻訳



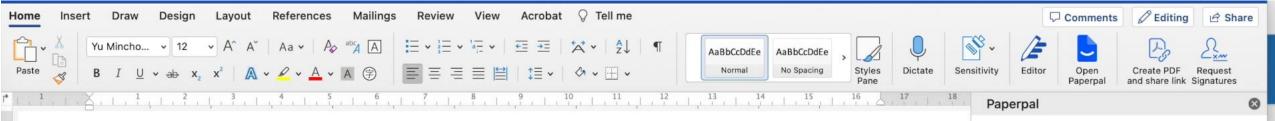
DeepL Write AIで文章を推敲



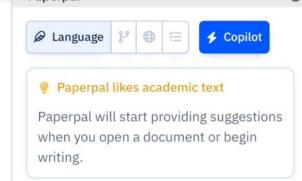


#### 辞書

単語をクリックすると意味が表示されます。



現在、「喫煙は喫煙病(ニコチン依存症+喫煙関連疾患)という全身疾患」であり、「喫煙者は積極的禁煙治療を必要とする患者」と認識されている。タバコ煙に多くの有害成分が含まれており、長期タバコ煙曝露により、がんなどさまざまな疾患のリスクが高まる。 喫煙者の寿命 は非喫煙者に比べ平均7~10年短くなり、日本においては約12万人の超過死亡が推計されている。 すべての喫煙者に禁煙を勧めるのは医療従事者の重要な使命である。



# AIで変わった研究者の仕事 英語論文ライティング編



逆翻訳できるので、 英語が苦手でも論文 が速く書ける 学生の英語論文の英語の質が上がって指導しやすくなった!

留学生が母国語で書いた論文の指導ができるようになった!



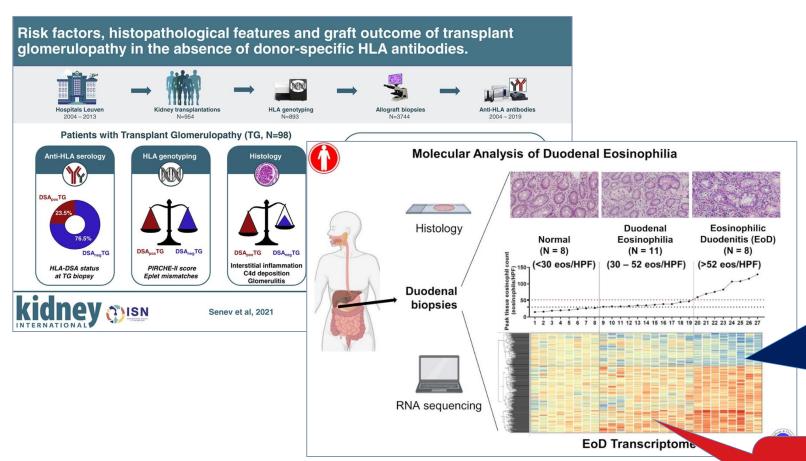
英文校正の費用が 浮いて助かる!

共同研究者や教授の 論文チェックでやり 取りの回数が少なく なった!

いろんなツールを併 用しなくても、1つ のAIで完結できる様 になった

# Graphical Abstractを 科学イラストツールでデザインしてみよう





研究内容をシンプルかつ魅力 的に1枚で表現したインフォ グラフィックス。

論文投稿の時に、ジャーナル に求められることが多くなっ てきました。

ジャーナルによってガイドラインが異なるので要注意。

今日はCell Pressのガイドラインに従って制作デモをしてみます。

# **Cell Press Graphical Abstract Guidelines**

#### OVERVIEW

The graphical abstract is one single-panel image that is designed to give readers an immediate understanding of the take-home message of the paper.

Its intent is to encourage browsing, promote interdisciplinary scholarship, and help readers quickly identify which papers are most relevant to their research interests.

#### **TECHNICAL REQUIREMENTS**

- Size: The submitted image should be 1200 pixels square at 300 dpi.
- Font: Arial, 12–16 points. Smaller fonts will not be legible online
- Preferred file types: TIFF, PDF, JPG
- Content: the abstract should consist of one single panel

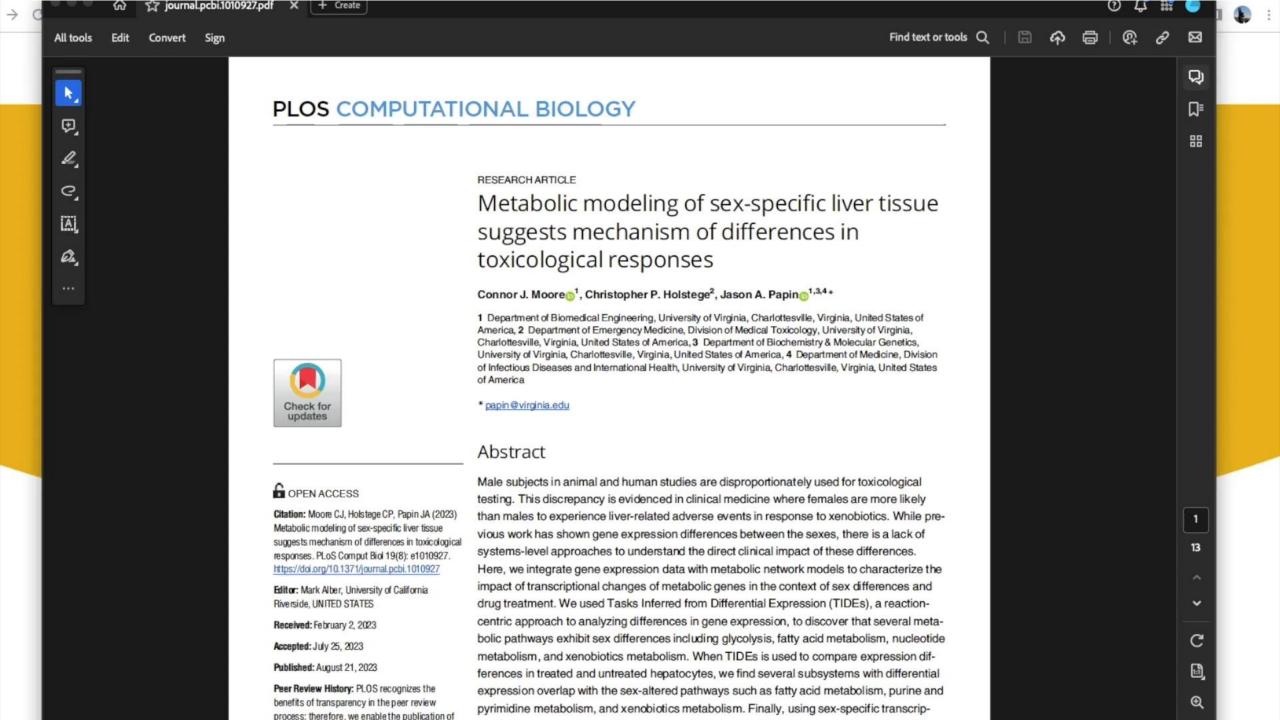
A note about color: Effective use of color can hance the graphical abstract both aesthetically and by directing the reader's attention to focal points of interest. Authors are encouraged to select colors that are consistent with and complementary to the colors used on the Cell Press website. Heavily saturated, primary colors can be distracting.

#### CONTENT

#### UNIQUENESS AND CLARITY

The graphical abstract should:

Have a clear start and end, "reading" from top-to-bottom or left-to-right.





# ChatGPTなどの生成AIの 研究利用の可能性

# ChatGPTは、一つでいろんなことができる万能選手

文献検索 論文を速く読む 研究プロポーザルの ドラフト作り 研究費申請書の 雛形作成 論文ライティング アウトラインと草稿

論文やレポートの 英文校正、リライト パラフレーズ

多言語翻訳

広報のための プレスリリース レイサマリー作成

解析用プログラミング

統計解析レビュー

研究アイディアの ブレスト ウェブサイトの コンテンツ作成 メールやエッセイなど のドラフト作成



仲良くなれば最高の研究秘書! でも、本当に役立つプロンプトエンジニアリングを してがっつり使いこなすのは至難の業!



#### **Key Points**

**Question** What is the natural history of people who currently smoke or previously smoked cigarettes and have respiratory symptoms without airflow obstruction based on spirometry?

**Findings** In this prospective cohort study that included 1397 participants, those with tobacco exposure and preserved spirometry (TEPS) and symptoms (symptomatic TEPS) had a similar rate of decline in lung function and similar incidence of chronic obstructive pulmonary disease defined by





**Download PDF** 







 $\alpha$ 

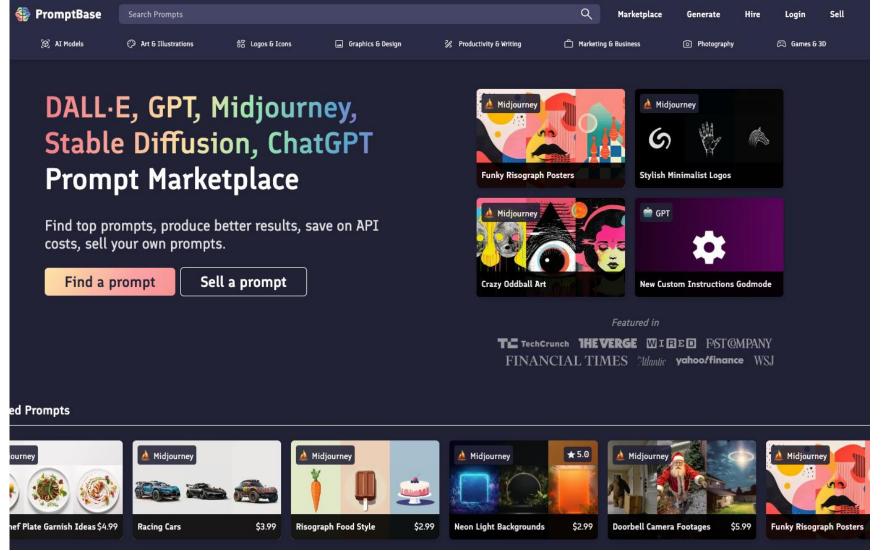


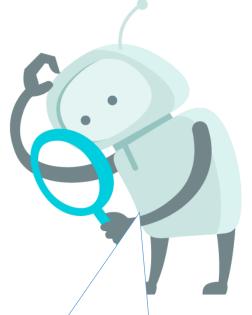
 $\bigcirc$  Sign In  $\bigtriangledown$ 

#### Top of Article

- Key Points
- Abstract
- Introduction
- Methods
- Results
- Discussion
- Conclusions
- Article Information
- References

# 研究に使えるプロンプトも多数販売:PromptBase



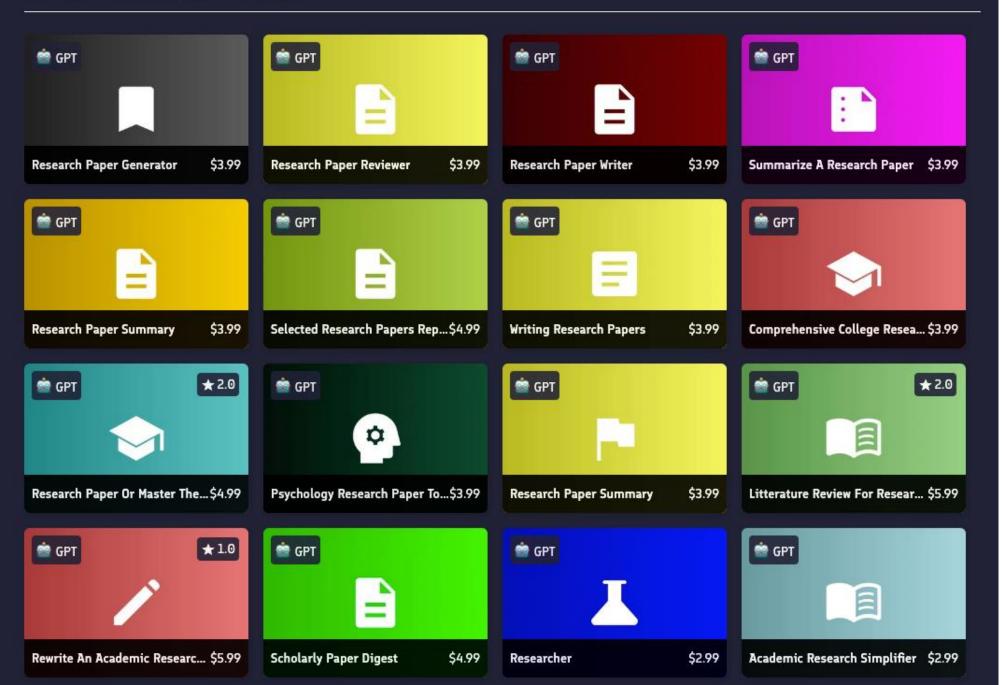


確実に未来の研究のやり 方を変える存在。

「とりあえずの答えをくれてしまう」のが生成AI のいいところであり、 難しいところ。

可能性と限界を見極めて とにかく使いこなすしか 道はない。

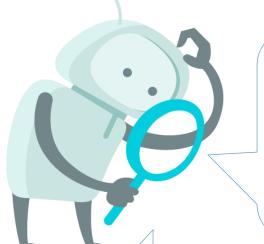
#### Relevant "research paper" Prompts



. . .



# ChatGPTは、一つでいろんなことができる万能選手....か?



やる気満々で、万能感にあふれてるし、絶対頭もいいはずなんだけれど、なんかちょっとずれている...。

こんな部下、あなたの職場に も一人はいませんか?

とりあえず失敗を恐れず何 度もチャレンジしてくれる のがChatGPTさんのいいと ころ。

仕事を依頼する上司が、得 意不得意、限界を見極めあ げて、上手に丁寧に指示出 ししてあげることが大切。 どこかで聞いたことあるような、あたりまえのことし か言わないな、君は。

見た目いい感じにできてるけど、よく読むと中身が空っぽじゃん...



間かれたらなんでも答えます!

あれ、なんか嘘書いて ない?この世に存在し ない論文引用すな!

お任せください!

# 高度な研究でChatGPTが活躍できないワケ

- 既知でない新規性の高いアイディアや概念を扱う
- 研究の真の重要性はその分野の最先端の研究者にしか評価できない
- 極めて高い情報の正確性が 求められる
- 極めて高い情報機密性が求められる

- 新規性が高く、クリエイ ティヴィティの高いコン テンツには使えない。
- 研究の価値評価は意外と 主観的・属人的。人間的 な面が削ぎ落とされる。
- 重要なデータを直接扱えない。



つまらない... このまま使えない...

- データベースにある既知の 情報から回答を引き出す
- 情報の「価値」の評価ができないので、何が新しくて重要かに基づいて書けない
- ・ 穴埋め形式が得意。回答が 間違っていても気にしない
- 個人情報や機密情報をAIが 学習してしまう



研究者さん



# 人と生成AIの業務棲み分けのコツ

新しいアイディア・ 概念を生み出す

研究の価値(面白さ、新しさ、凄さ) を選択、評価、実践、主張する

文章の骨子と、扱いたい情報を 全て文章で提供し方向性を示す

生成・修正された文章を自分の言 葉に置き換えて編集する

工 思 考 作

人間が考えたことをAI に素早くアウトプット させて、それを評価・ 軌道修正して、最後に 人間がまとめる、が、 今のところ一番効率的 な使い方。

単

純

作

業

煩

雑

作

既知の知識や常識・アイディアを 事前にまとめて網羅する 的 な

> アイディア候補を網羅する 思考の壁打ち相手をする

与えられた情報に基づいて文章を 即座にアウトプットする

人間が書いたコンテンツのエラー を直して読みやすくする









# AIを研究利用する時のリスクと対策



# 学術出版社はAIツールや生成AIの利用に消極的

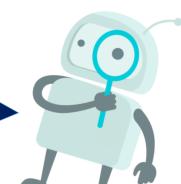


- Alツールをデータ分析や洞察のためではなく、 文章の読みやすさと表現を改善するためにの み使用してよい。
- 技術の適用は人間の監視と制御のもとに行い、 AIの結果を注意深くレビュー・編集することが重要。
- AIとAI支援技術は著者や共著者としてリスト されず、著者として引用されない。
- 執筆プロセスでAIとAI支援技術を使用した旨 を原稿に記載し、公開時にも明示する。
- 著者は作品の内容に最終的な責任と説明責任 を持つ。

# nature

- ChatGPTなどの大規模言語モデル(LLM)は、作品にたいする説明責任が適用できないため、現在の著者権の基準を満たさない。
- LLMの使用は、論文のMethod(もしくは 適切な代替セクション)に適切に記載され るべき。
- 生成AIによる画像の公開は、一部の特殊な 状況を除いては許可しない。

なるべく使わないでね! 使ったらちゃんと申告してね! というスタンス。そう言われると著 者はリジェクトが心配だから公には 使いづらいですよね。



# 研究でAIを利用する主なリスクと対策 → 利用制限ではなく使い方指南が大切

#### 考えられるリスク

#### 情報漏洩

研究上の機密情報や患者の個人情報などがAIに学習されてしまう可能性がある

#### 知的財産権の侵害

生成された引用元のある情報 や文章を気づかず出版し著作 権侵害になる可能性がある

#### 不正利用

研究成果の水増しや学位取得 の目的で論文を簡単に生成し て使用してしまう懸念など

#### 学生の教育機会を奪う

作品を生み出す、文章作成、 英語学習などの経験獲得の機 会を奪う可能性がある

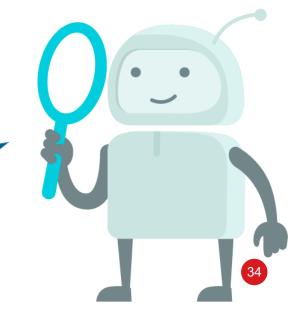
#### 考えられる対策

- 入力データを学習するAIを極力使わない
- 利用する場合は、機密・個人情報データを含まない部分のみを扱う
- ゼロからではなく入力に基づいて生成させる
- 剽窃チェックツールなどを併用する
- 研究者が著作物のデータに全責任を持つ
- イメージ生成・加工には利用しない
- 研究倫理・出版倫理教育に力をいれる
- AI利用を推奨する業務範囲を事前に指導して おく(分野によって異なる)
- 論文審査ポリシーにAI利用の記載を入れる
- AIにできない部分を評価の基準に入れる
- 課題の目的を明確にしてAIの利用を推奨する 場面と、そうでない場面を積極的に説明する

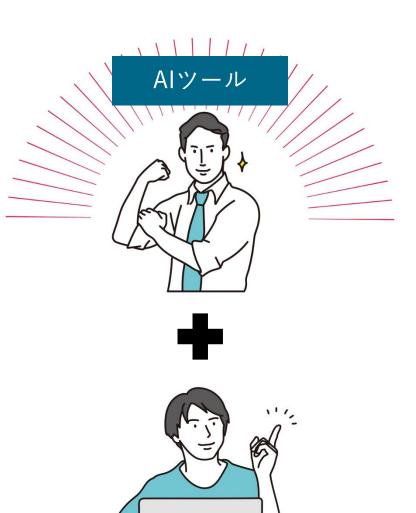
# それでもAIを研究に取り入れるメリット

- 1. 忙しい研究者にとって圧倒的に時短になる
- 2. 研究コストの削減につながる
- 3. 英語のハードルが下がって、研究の裾野が広がる
- 4. 分野・職業・職位の格差が少なくなる

Al化の波は不可逆な世界の変化。 日本のアカデミアがこの潮流の トップに立てるように、私たちも 力を尽くしていきます。



# 今の最善策は・・・エキスパートとAIのちょうどいい併用



エキスパート

論文の英文校正なら...

アウトリーチなら...

文献調査なら...

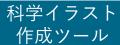
AI英文校正ツール







プロの英文校正 投稿支援サービス









プロの研究広報 支援サービス AI文献検索ツール







エキスパート <u>文</u>献調査サービス

# まとめのメッセージ

- Alツールは言語面におけるハンディキャップがある日本人研究者に取りとても有益なツール なので、積極的な導入をおススメ。
- 次から次へと新しいプロダクトが世に出てくる事が予想されるが、周りに惑わされずに自分に一番合った使い方をするのが有効的。研究者は自身で使ってみた新しいツールをSNSで頻繁に共有するので、よく話題に出るツールは先ずは一度試してみる。
- 研究論文という機密性の高い文書を書く場合は、何をツールに入れる、どこは絶対に自分で行うか、何を専門家に依頼するかの線引きを最初に明確にする必要がある。利便性がある反面、情報面の不安はある。そのため事前に各ツールの方針をしっかり理解して、正しい使い方をする。
- 各ツールの効果的な使い方は今後たくさん出てくる。兎に角使い倒し、より短時間で効率的な作業が出来るように学習するスキルが必要になる。意外な学習効果があるかも!?
- 世に出ている大半のツールは完璧なものを提供する事が出来ないので、最後は人の目で仕上 げるプロセスが、現時点においては必要である。自分にしかできない事を意識して、ツール が出来る事は積極活用し、効率アップ!

# Thank you





# Appendix

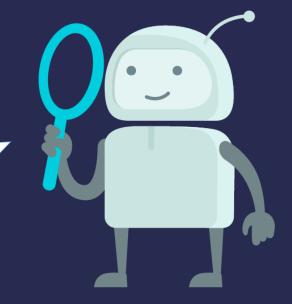






学術系AIツール 研究者のリアルな利用状況

> 現場の研究者は どのツールをどんな ふうに使っている?



**CACTUS** 

# 研究者のAIツール利用に関するアンケート調査

調査名:研究者のAIツール利用に関するアンケート

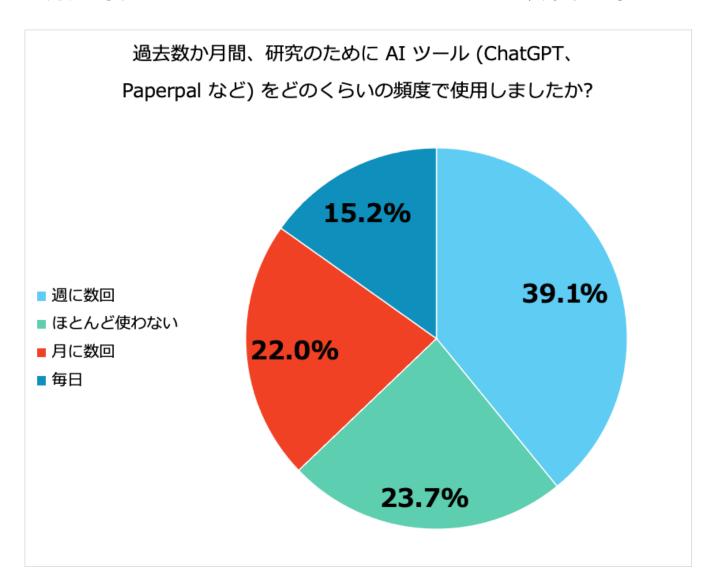
集計期間:2023年5月25日(木)~5月29日(月)

対象:エディテージ (カクタス・コミュニケーションズ株式会社)

メルマガ会員の研究者 969名

**方法**:アンケートフォーム自主回答形式

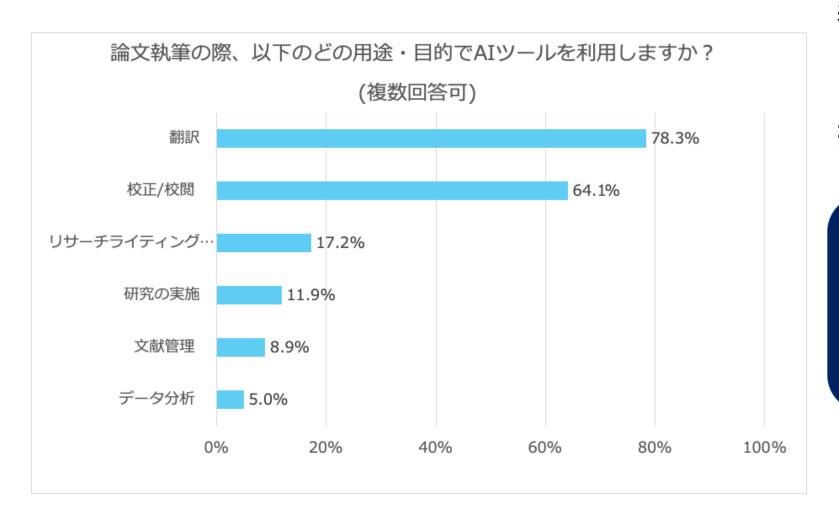
# 研究者はAIツールをどれぐらいの頻度で利用しているか?



2人に1人(54%)が週に複数回から毎日、AIを使用している。

研究者にとって、AIツールの利用はすでに日常化していますね。

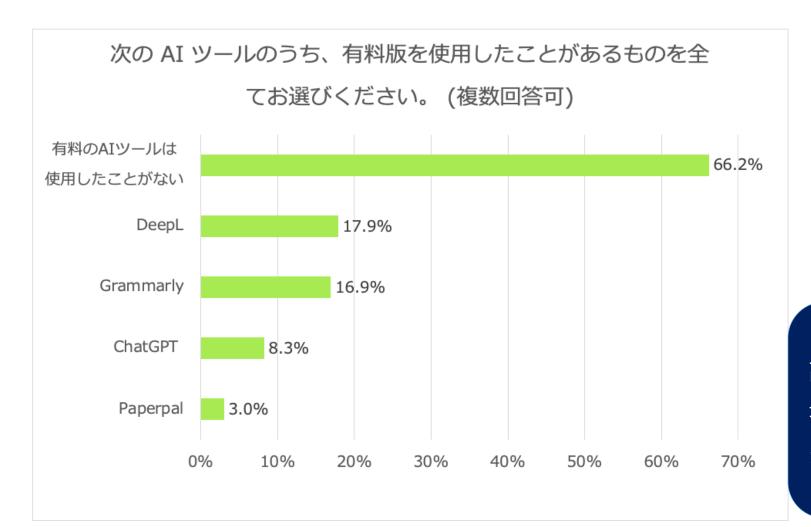
## AIツールを利用する用途や目的は?



翻訳や英文校正など、文章 の英語化で使う人が大半。 投稿論文への利用が第1位。

AIの発展は英語に苦手 意識が強い日本人研究 者にとって朗報!

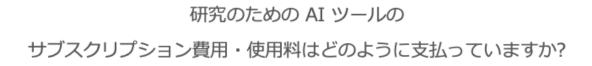
## 有料で使ったことがあるAIツールは?



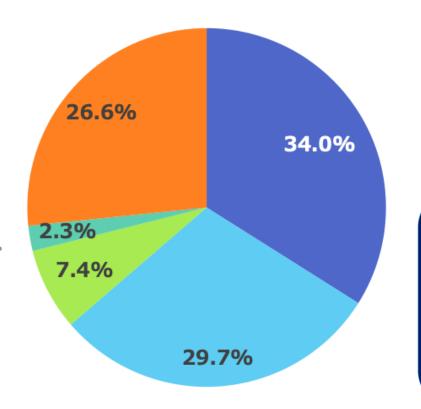
66%が有料ツールを使った ことがないと回答。 有名どころはDeepL、 Grammarly、ChatGPT。 Paperpalは第4位。

高額でないとはいえ、 有料版購入に踏み切れ ない人が大半の様子。

# Alツールの料金はどう支払っている?



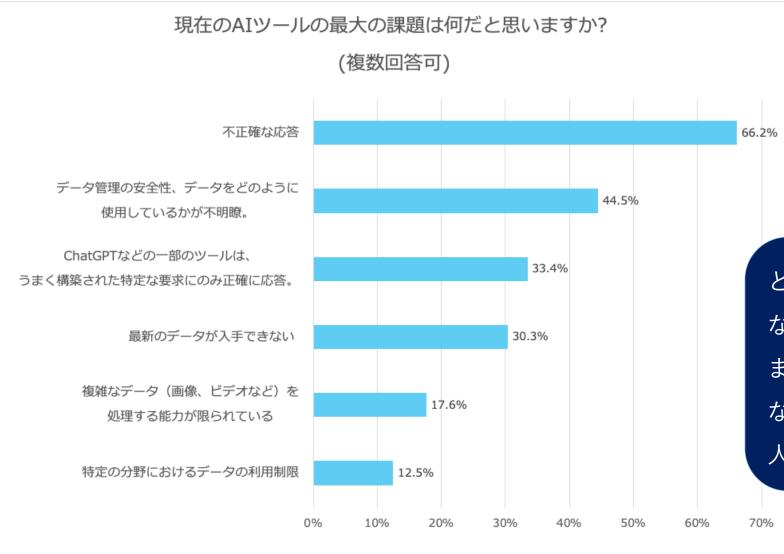
- 公費払いは認められていないため、 自腹で支払う。
- ■研究予算を使用する。
- 公費払いは認められているが、 研究費を他に活用するため、自腹で支払う。
- 所属する機関(大学)はほとんどの サービスを購読している。
- その他



34%は大学で公費払いが認められていないため購読できないと回答。わずか2.3%が大学でAIツールを機関購読している。

AIを公費で使いやすく できれば、論文数増加 が期待できるかも?

# 現在のAIツールの最大の課題は?



主にChatGPTなどの生成AIで、回答の信頼性の低さやデータ管理の安全性に不安を感じている人が多い。

とはいえ生成AIは便利 なので、機密情報を含 まないアブストの編集 など、部分利用をする 人が多いようです。



#### **Key Points**

**Question** What is the natural history of people who currently smoke or previously smoked cigarettes and have respiratory symptoms without airflow obstruction based on spirometry?

**Findings** In this prospective cohort study that included 1397 participants, those with tobacco exposure and preserved spirometry (TEPS) and symptoms (symptomatic TEPS) had a similar rate of decline in lung function and similar incidence of chronic obstructive pulmonary disease defined by











 $\alpha$ 



 $\bigcirc$  Sign In  $\bigtriangledown$ 

## **Download PDF**

#### Top of Article

- Key Points
- Abstract
- Introduction
- Methods
- Results
- Discussion
- Conclusions
- Article Information
- References